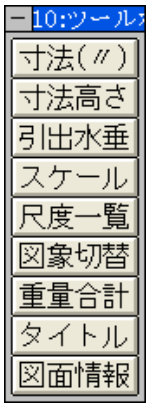
■ユタカ設計カスタマイズコマンド利用ガイドブック＜操作編＞

■１．はじめに

ユタカ設計カスタマイズコマンドは、NEC 製の CAE2D で動作するごくわずかな手間を省くために作成した９つのコマンド群です。各コマンドの詳細は、「２．カスタマイズコマンド一覧」を参照してください。

以下は、カスタマイズコマンドを、CAE2D で表示したときの、ツールボックスの状態です。

アイコン表示の場合



コマンド名表示の場合

※コマンドの動作確認は、CAE2D　R10.2 で確認しています。

■２．カスタマイズコマンド一覧

アイコン	コマンド名称	機能
	寸法文字〃（同じ）化	指定した寸法文字を、“〃”に置き換えます。
	寸法位置高さ揃え切替	寸法値の位置高さ揃えの設定を、ON、OFF 交互に切り替えます。
	引出線水平垂直切替	引出し線の第２引出し線の設定を、水平、垂直の交互に切り替えます。
	スケール文字作成	全ての図象のスケールから、スケールを羅列したコメントを作成し、指示された位置に生成します。
	図象尺度一覧表示	全ての図象スケールの一覧を、履歴メッセージに表示します。
	要素指定図象切替	要素によるカレント化に限定した図象切替コマンドです。
	重量合計	数値と判定できるコメントを指定すると、その合計を算出し、コメント化するコマンドです。文字列の指定方法は、要素指定またはグループ指定を選択することができます。
	表題・副題表示	表題・副題をメッセージ領域に表示します。 表題・副題を入力しているか確認するのに便利です。
	図面情報作成	図面ファイル名、表題、副題、現在の日付の順で文字列を作成し、指示された位置に挿入します。

■３．カスタマイズコマンドの操作方法

■３－１．　寸法文字〃（同じ）化

■機能

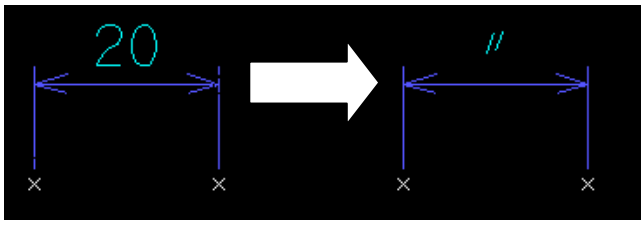
指定した寸法文字を、“〃”に置き換えます。

■操作方法

１．コマンドを選択します。

２．寸法文字を指定します。

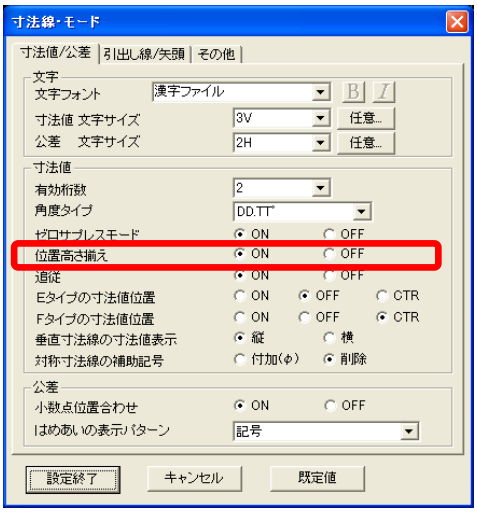
３．指定された寸法文字が「〃」に変更されます。



■３－２．　寸法位置高さ揃え切替

■機能

寸法値の位置高さ揃えの設定を、ON、OFF 交互に切り替えます。

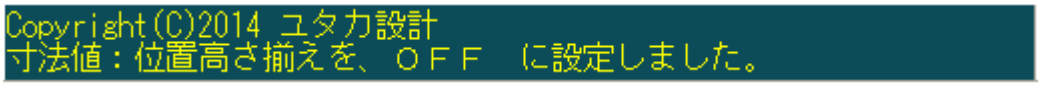


■操作方法

１．コマンドを選択します。

２．ON→OFF、OFF→ON に切り替えます。

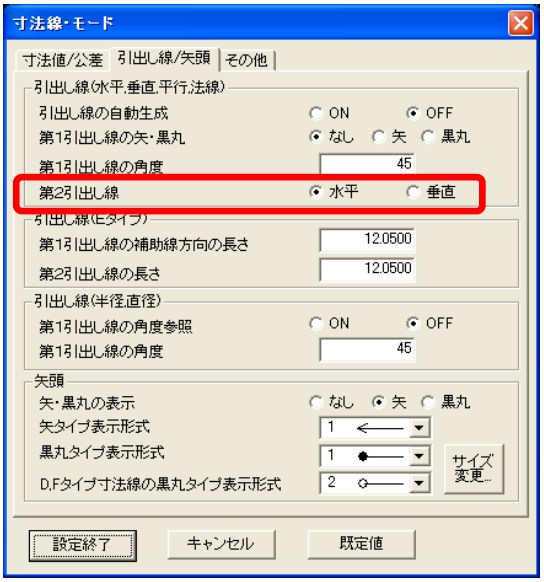
結果は、メッセージ領域に表示されます。



■３－３．　引出線水平垂直切替

■機能

引出し線の第２引出し線の設定を、水平、垂直の交互に切り替えます。

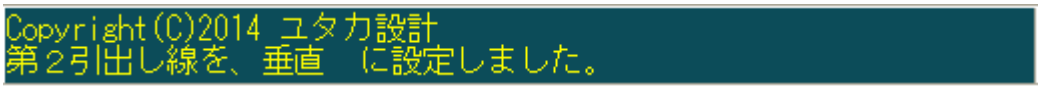


■操作方法

１．コマンドを選択します。

２．ON→OFF、OFF→ON に切り替えます。

結果は、メッセージ領域に表示されます。



■３－４．　スケール文字作成

■機能

全ての図象のスケールから、スケールを羅列したコメントを作成し、指示された位置に生成します。

■操作方法

１．コマンドを選択します。

２．コメントの書き出し位置を指示します。

３．スケール文字が、書き出し位置に生成されます。

注意：生成されるコメントの文字属性は、現在設定されている文字属性を使用します。

■３－５．　図象尺度一覧表示

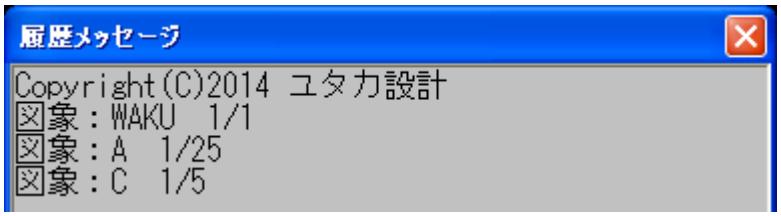
■機能

全ての図象スケールの一覧を、履歴メッセージに表示します。

■操作方法

１．コマンドを選択します。

２．履歴メッセージに、図象スケールの一覧が表示されます。



■３－６．　要素指定図象切替

■機能

「要素によるカレント化」に限定した図象切替コマンドです。

■操作方法

１．コマンドを選択します。

２．カレント化したい要素を選択します。

３．選択した要素の図象がカレント化されます。

■３－７．　重量合計

■機能

数値と判定できる文字列を指定すると、その合計を算出し、コメント化するコマンドです。文字列の指定方法は、要素指定またはグループ指定です。対象となる文字列が多い場合、一度その文字列をグループ化して、グループ指定を利用すると便利です。

■操作方法（要素指定）

１．コマンドを選択します。

２．合計を算出する対象の文字列を指定します。

３．指定が終了したら、Y/N を押します。

結果が、メッセージ表示領域に表示されます。

・選択した文字列が全て有効な場合

```
合計：128
```

・数値と判定できない文字列が含まれている場合。

```
数値判定NG：25×
合計(NGあり)：103
```

４．コメントの書き出し位置を指示します。

５．合計値が、書き出し位置に生成されます。

注意：数値と判定できない文字列は、算出の対象外となります。

■操作方法（グループ指定）

１．コマンドを選択します。

２．合計を算出する対象のグループを指定します。

３．結果が、メッセージ表示領域に表示されます。

表示内容は、要素指定の場合と同じです。

４．コメントの書き出し位置を指示します。

５．合計値が、書き出し位置に生成されます。

注意：指示したグループの同階層の文字列のみ、算出対象となります。選択したグループの親グループ、または子グループに所属する文字列は、算出対象外となります。

■３－８．　表題・副題表示

■機能

表題・副題をメッセージ領域に表示します。

■操作方法

１．コマンドを選択します。

２．メッセージ領域に、表題・副題を表示します。

■３－９．　図面情報作成

■機能

図面ファイル名、表題、副題、現在の日付の順でコメントを作成し、指示された位置に生成します。

■操作方法

１．コマンドを選択します。

２．コメントの書き出し位置を指示します。

３．図面情報が、書き出し位置に生成されます。

2014 年 9 月
ユタカ設計カスタマイズコマンド利用ガイドブック＜操作編＞

株式会社　ユタカ設計
愛知県豊川市大崎町下金居場１７０
℡：0533-85-5077
E-mail：infom@yutaka-pa.com